中医弁証トレーニングシート

№13

年齢	５７	歳	性別	○	男		女	初診	1975 年 5 月 12 日	作成日	2017.7.9

主　　訴	淋証（前列腺肥大）に伴う尿后淋瀝（餘瀝）、尿頻、尿急２年、加重２ヶ月
病　　史	患者は２年来しばしば、腰骶に常に疼痛があり、尿后淋漓不尽、夜間の尿頻は７～８回、最近２ヶ月来は尿頻尿急があり、尿道に刺痛等の現象がある。泌尿科の診断検査：前列腺液紅細胞（+）、白細胞（++）、肛門指診検査：前列腺肥大に前列腺炎を併発。患者は西洋薬に過敏であるため、鍼灸科を受診。
現 病 歴	
四診所見（検査）	【望診・聞診・問診・切診】 ①神志清楚、語言流利、中等形体 ②行動遅緩 ③腰骶に常に疼痛 ④尿后淋漓不尽 ⑤夜間の尿頻 ⑥尿頻尿急 ⑦尿道に刺痛
舌　　診	⑧舌質淡胖 ⑨舌苔薄黄滑膩
脉　　診	⑩脉濡細
病位弁証	【五臓：肝・心・脾・肺・腎】【六腑：胆・小腸・胃・大腸・膀胱】【奇恒之腑：脳・髄・骨・脉・女子胞・命門・精室】
八綱弁証	【表証・裏証・半表半裏証】【寒証・熱証】【虚証・実証】【陰証・陽証】
病性弁証	【気病弁証】気虚・気陥・気滞・気逆（肺気・胃気・肝気）・気随血脱・気虚失血・気血両虚 【血病弁証】血虚・血熱・血瘀・気滞血瘀 【津液不足弁証】 【津液病弁証】

病因弁証	【六淫弁証】風・寒・暑・湿・燥・火 【七情弁証】喜・怒・憂・思・悲・恐・惊 【飲食労倦弁証】傷食・中毒・過労・過逸
病　　機	
証　　名	
弁証分析	
主要な 弁証類型	
治則治法	
配穴処方	
処方意義	
伝　　変	
按　　語	